下古屋自治区公民館建替事業

1 公民館建設委員会

- ・自治区三役（3名）、顧問、評議員代表、高齢者クラブ代表、子ども会・ジュニアクラブ代表
棒の手代表、住民代表、学識経験者の合計10名で構成
- ・第1回 令和6年 5月28日 プロポーザル実施内容、予算、建設年度等
- ・第2回 令和6年 9月20日 業者提案内容、事業者ヒヤリングの進め方等
- ・第3回 令和6年10月 4日 事業者ヒヤリング、事業者の決定
- ・第4回 令和6年10月20日 施設内容の要望等
- ・第5回 令和6年10月30日 前回の施設内容の要望に対する回答、新たな要望等
- ・第6回 令和7年 1月23日 前回の施設内容の要望に対する回答、最終設計等

2 役員会の開催

- ・第1回 令和6年 4月15日 建設委員会の設置、プロポーザルの実施等
- ・第2回 令和6年 7月23日 プロポーザル参加事業者、融資手続き等
- ・第3回 令和6年11月12日 建設事業の進捗状況、施設内容の要望等
- ・第4回 令和7年 3月 6日 最終設計の確認、今後の予定について

3 プロポーザル参加依頼、事業者からの提案

- ・参加依頼 令和6年5～6月 「太啓建設、塚本設計」、「神谷組工業、佐藤設計」、「伊藤建設」
- ・提案書提出 令和6年9月17日 「太啓建設、塚本設計」、「神谷組工業、佐藤設計」の2グループから提案書の提出あり（伊藤建設は参加辞退）

4 事業者決定

- ・10月4日に事業者からの提案内容を聞き取り後、建設委員10名でそれぞれの事業者に点数をつけ、高得点の「神谷組工業、佐藤設計」のグループに決定

5 設計に対する意見聴取

- ・建設委員会（3回）、役員会（1回）、住民への縦覧（11月19日～30日の内4日間 縦覧希望者5名）において意見、要望等を聞き取り、施設内容を決定した。

6 施設内容

- ・敷地面積 = 760.00 m² (229.90 坪) ・構造 = 木造、一部2階建て
- ・床面積 = 1階261.27 m² (79.03 坪) 2階89.44 (27.05 坪) 合計350.71 (106.08 坪)
- ・施設内容 = 事務室、大ホール、中会議室、小会議室、湯沸かし室、男女トイレ、多目的トイレ、屋外倉庫、駐車場12台他

7 仮事務所

- ・豊田市四郷町下古屋57-8の市有地の一部(342㎡)を借地し、プレハブで事務室1棟(約27㎡)と会議室1棟(約27㎡)を設置する。また10台程度の駐車スペースを確保する。
- ・仮事務所の期間は、令和7年4月～令和8年3月末
- ・施工業者は、プレハブ＝三河ワークス、基礎・駐車場等＝河木興業、電気＝矢作電設、通信回線＝ひまわりネットワーク

8 事業予算

【収入】合計1億5,598万円

- ① 公民館建設積立金 9,897万円
- ② 豊田市補助金 5,701万円(解体・建築4,857万円、太陽光発電452万円、備品392万円)

【支出】合計1億5,598万円

- ① 解体・建築等 1億2,100万円(解体980万円、建築・外構等1億1,120万円)
- ② 太陽光発電 570万円(パネル、パワーコンディショナー、蓄電池、設置工事費等一式)
- ③ 備品費 510万円(オフィス関係403万円、放送システム73万円、家電製品34万円)
- ④ 仮事務所 483万円(プレハブ使用料140万円、基礎・駐車場250万円、電気28万円、水道12万円、借地料17万円、運搬料15万円、確認申請21万円)
- ⑤ その他 16万円(仮倉庫賃借料6万円、表示登記費用10万円)
- ⑥ 予備費 1,919万円

9 今後の予定

- ・事業者との契約＝令和7年4月
- ・仮事務所の設置＝令和7年4月
- ・解体・建築工事＝令和7年4月～令和8年1月末
- ・備品納品、整理＝令和8年2月
- ・事務所移転業務＝令和8年3月
- ・新築公民館開館＝令和8年4月

10 資金の管理等

- ・「JA あいち豊田猿投支店」で公民館建替えに係る口座を区長名で新たに開設し収支の管理を行う。
- ・令和6年度決算の「公民館建設積立基金」を解約し全額新たな口座に入金する。
- ・豊田市からの補助金、その他公民館建替事業に関するものは新たな口座で収支を行う。
- ・今後設計変更等で不足が生じた場合は、必要に応じて加入協力金及び金融機関からの借り入れで対応する。